

ぬかのめに住むみんなでくらしやすいぬかのめの未来を考える

ぬかのめ地域づくり通信

VOL. **1**
2025.1

テーマ：あいさつ・声かけ

助け合い・支え合いの地域づくり会議の様子

昨年度の会議での意見発表

地区に住むみんなが、住み慣れた土地と家庭で安心していきいきと暮らし続けるために、住民みんなが繋がって、お互いに助け合い、支え合える地域をつくっていくために話し合う会議です。

Aグループ



Bグループ



Cグループ



あいさつ運動キャンペーンの様子



令和6年12月1日(日)糠野目地区文化祭で
あいさつ運動キャンペーンを実施しました

グループワークで出た意見

グループA: 民生委員児童委員

「私たちの行動宣言」

『ゴミ捨てゴールデンタイムをねらえ！

あいさつ運動を周知する活動を』

令和6年中に地域に住む人（アパートに住む人）とゴミステーション（公民館）や人が集まる場所であいさつ運動のポスターやチラシを掲示し周知を図り、訪問先ではチラシ配布を実施します。

グループB: 民生委員児童委員

「私たちの行動宣言」

『糠野目小学校に行き

民生委員児童委員活動をPR』

民生委員児童委員協議会の糠野目支部月例会開催時に民生委員児童委員が糠野目小学校へ出向き、いずれは着ぐるみなどをつかって、民生委員児童委員活動のPR。顔を覚えてもらいあいさつ運動を広める。

グループC: 各種団体代表

「私たちの行動宣言」

『今までの習慣→脱皮→飛躍

あいさつ運動キャンペーンを』

糠野目地区の文化祭（12/1）で地域住民とCグループの参加者でのぼり、着ぐるみ、帽子、たすき（目立つ格好）やポスター、チラシなどを使ってあいさつ・声掛け運動のキャンペーンをします。

グループD: ふれあいサロン

「私たちの行動宣言」

『お互いのあいさつで

担い手

笑顔あふれる地域に』

普段の生活やふれあいサロン開催日、ゴミ出し時、近所で会った時に、地域の方どなたでも、ゴミステーションやそこまでの道すがら、公民館などで、笑顔・元気・勇気を使って自分からあいさつをします。

これから糠野目に住むみんなで取り組みたいこと

「あいさつ運動」についてみんなで話し合う自治会役員だけでなく住んでいるみんなが関心を持ちあいさつ運動で何ができるか話し合ってみましょう



「糠野目小学校」あいさつ運動への参加
糠野目地区の民生委員児童委員や地域活動実践者の方たちによる、糠野目小学校の登校時のあいさつ運動の取り組みへの参加の検討



「ゴミステーション」から、あいさつ運動を周知



ポスターの設置

現在
進行中

糠野目地区で現在活動しているふれあいサロンからもあいさつ運動に取り組んでいます。ふれあいサロンの中だけに限らず、同じ自治会の方や登下校時の子どもたち、そのほか散歩中に出会った人にも少しの勇気と笑顔で積極的にあいさつ・声掛けを行います。

